

# 地域貢献だより

地域貢献に関する情報の  
受信と発信のための **情報誌**  
〔発行〕 沖縄県立看護大学  
沖縄看護実践開発支援室運営委員会

## 地域貢献推進のための基本方針決定！

「大学がやりたいこと」ではなく「地域の人々が大学にやってもらいたいこと」は何か？

**地域の求めに応じた新規事業の開発を行うため、  
地域のニーズ把握にこだわり、調査を進めてきました。  
この度、地域の人々のご意見を踏まえ基本方針を決定しました！**

### 基本方針

- 方針1. 大学と地域の双方に利益をもたらすように地域貢献を行う
- 方針2. 地域貢献は、教職員、学生及び地域の人々との協働で行う
- 方針3. 大学と地域の当事者による自己評価、また第三者による他者評価を受ける
- 方針4. 地域貢献活動は、時宜を得て、臨機に実践する
- 方針5. 大学と地域との連携を図り、実績を蓄積し、沖縄看護実践センター（仮称）の実現をめざす

### 地域の人々からは次のようなご意見をいただきました！

<p><b>実習先のニーズ調査</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究活動に関すること …… “看護研究のレベルアップのために一緒に取り組んで欲しい”など</li> <li>○処遇困難事例の支援に関すること …… “看護展開に困ったときに相談できる窓口が欲しい”など</li> <li>○実習指導力向上に関すること …… “宮古島のように実習指導者の能力アップに向け協働したい”など</li> <li>○研修に関すること …… “〇〇の研修を行って欲しい”など多様な研修内容のご意見</li> </ul>
<p><b>卒業生のニーズ調査</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生涯学習モチベーションの維持に関すること …… “大学院修了生と交流できると進学への興味が湧くと思う”など</li> <li>○継続教育に関すること …… “研究協力を依頼したい”など</li> <li>○卒業生・同窓生による学生支援に関すること …… “在学生と学び合うため、卒業生を講義等に活用して欲しい”など</li> <li>○情報交流システムに関すること …… “スキルアップに関する情報を広報して欲しい”など</li> </ul>
<p><b>離島町村のニーズ調査</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○継続教育に関すること …… “気軽に相談できるシステムづくりをして欲しい”など</li> <li>○出張公開講座に関すること …… “離島での講義・演習を増やして欲しい”など</li> <li>○大学が推進している事業に関すること …… “自分の島でも看護学生の実習の受け入れがしたい”など</li> </ul>

**調査へのご協力ありがとうございました。  
皆さまのご意見は、今後も基本計画・実施に活かしていきます！**

## 地域貢献活動を紹介！

### 宮古病院での実習指導場面からの学び！

宮古病院と看護大学との協働で、学生の実習指導場面を題材に実習指導力向上のために学習会を行いました。学生が関わることでケアが改善した成功事例を取り上げ、「実習指導者(病院)は学生にどのような指導をしたのか」、「教員(大学)は学生にどのような指導をしたのか」、「学生はどのようにその指導を受け止めたのか」について具体的な場面を振り返りました。実習指導者、教員、学生に受け持ち事例のケアの目的が共有され、実習指導が適切に行われたことが成功事例につながったことを確認しました。



宮古と那覇を中継しての勉強会

### 島しょの専門看護師(包括的専門看護師)の養成スタート！

平成23年度、文部科学省に採択された事業により、島しょ保健看護の専門看護師(包括的専門看護師)の養成が始まります。

本学の使命である「小さな離島や僻地であっても県民の期待に応える質の高い看護職を育てること」を実現するため、島しょ地域でこどもから高齢者まで、健康増進から看取りまで、プライマリーヘルスケアに卓越した高度看護専門職者、「包括的専門看護師」を養成します。

### 島しょで勤務する看護職者のための研修プログラムの開発と実施！

島しょで勤務する看護職者の人材育成を目的として研修プログラムを開発します。研修は段階別に、入門研修(3時間)、第1段階研修(1週間)、第2段階研修(4週間)、第3段階研修(6ヶ月)で構成されます。研修プログラムの開発は、大学・行政・看護学校・看護協会・離島の看護専門職者、及び有識者で行います。

### 与儀のまちづくりが活発化！

地域の人々とともに本学が所在する与儀を知り、安心して暮らせるまちづくり活動が活発化しています。「与儀っ子祭り」では、子どもと大人がふれあい、「新一年生を励ます会」では、地域の子どもの入学をみんなで祝いました。学生は、イベントの準備・後片付け、本学教員(糸数仁美助手等)は司会などを担当しました。



与儀っ子祭り

## 本学の地域貢献に関する ご希望やご要望等をお寄せください。

連絡先: 沖縄看護実践開発支援室運営委員会 委員長 大湾明美  
TEL: (098) 833-8800(代表)  
メール: ohwan@okinawa-nurs.ac.jp



地域貢献活動の詳細はホームページで！

沖縄県立看護大学

検索